「パッシブ制振構造設計・施工マニュアル第 3 版」講習会

日　時：2013 年 11 月 1 日（金）13:00～17:00（12:30 受付開始）

会　場：食品衛生センター　5 階 講堂　（東京都渋谷区神宮前 2－6－1）

定　員：100 名　(10 月 28 日締切、定員になり次第締め切らせていただきます)

参加費（書籍『パッシブ制振構造設計・施工マニュアル第 3 版』1 冊込）：

当協会、JSCA 会員：7,000 円　非会員：9,000 円（当日、受付で徴収）

主　催：一般社団法人日本免震構造協会　技術委員会　制振部材品質基準小委員会
一般社団法人日本建築構造技術者協会
※JSCA 建築構造士登録更新のための評価点

◇ 趣旨 ◇

「パッシブ制振構造設計・施工マニュアル」は、2005 年に初版、2007 年に第 2 版を発行して以来 5 年以上を経過したため、第 3 版として内容の見直しを行いました。

特に、制振部材の取付け部に関しては種々の課題が指摘されており、制振ダンパーの種別を超えて統一的な設計方針を明確にする必要があることから、全面的に改定しました。また、近年は大都市部における長周期・長継続地震動に対する応答制御の必要性も高まっており、このような地震動に対する制振ダンパーの性能に関しても言及しております。さらに、設計事例に関してもできる限り新たな事例を採用しており、技術データシートも最新の情報に更新しました。

本講習会は、このように更新された内容のみならず、マニュアル全体の内容に関しても概要を紹介するものです。建築構造の地震応答制御技術に興味をお持ちの構造設計技術者や制振ダンパー製造会社、研究者・学生の方々までの幅広い参加者を募っております。

◇ プログラム ◇

時間割	内　容	講　師
13:00～13:40(40 分)	最近の制振構造の傾向とそのありかた	古橋　剛　（日本大学）
13:40～13:50(10 分)	改定の趣旨	木林　長仁　（日本建築センター）
13:50～14:20(30 分)	制振部材取付け部の留意事項	
14:20～14:40(20 分)	オイルダンパーの設計	露木　保男　（カヤバシステムマシナリー）
14:40～15:00(20 分)	粘性ダンパーの設計	木田　英範　（免制震ディバイス）
15:00～15:10(10 分)	休憩	
15:10～15:30(20 分)	粘弾性ダンパーの設計	三須　基規　（昭和電線デバイステクノロジー）
15:30～15:50(20 分)	鋼材ダンパーの設計	西本　晃治　（新日鉄住金エンジニアリング）
15:50～16:10(20 分)	摩擦ダンパーの設計	澤田　毅　（オイレス工業）
16:10～16:35(25 分)	設計例：連結制振構造適用の超高層 RC 建築（オイルダンパー）	西村　勝尚　（大林組）
16:35～17:00(25 分)	設計例:既存集合住宅の制振改修(摩擦ダンパー)	北嶋　圭二　（日本大学）

◇ 申込方法 ◇

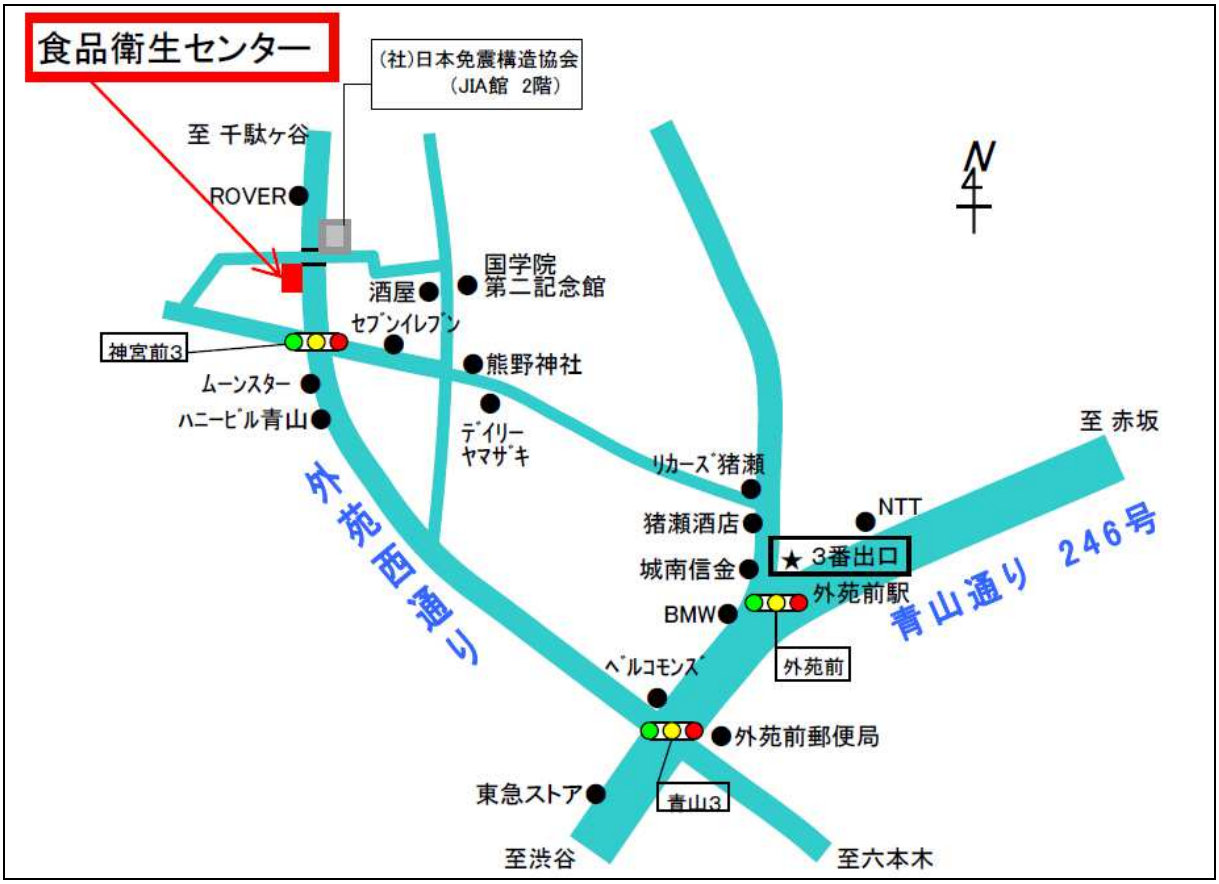
当協会ホームページの「講習会等のご案内」ページよりお申込下さい。
追って、「申込番号」が記載された申込確認のメールが届きます。
講習会当日は、その申込確認メールを印刷して受付までお持ち下さい。

◇ 会場案内 ◇

会　　場 ： 食品衛生センター　５階　講堂

住　　所 ：東京都渋谷区神宮前２－６－１

交　通　 ：地下鉄銀座線「外苑前駅」より下車 徒歩約１０分



◇ 問合せ先 ◇

一般社団法人日本免震構造協会　事務局

電話:03-5775-5432、E-mail:jssi @ jssi.or.jp